

年間教授計画 2026年度 (4月～2月)

実務経験のある教員等による授業

科目	対象	担当	教科書	授業数	年間授業時	単位数
卒業制作	クラス:2年 M組 学科:デザイン コース:全	原	なし	4 時間/週	120時間	4 単位

授業概要	前期は公募を念頭に置き、より多くの作品制作をする、後期はグループ制作による卒業制作のクラス冊子の作成と発表、学年のまとめ
最終到達目標	より完成度の高い作品を制作する、グループ制作を通し、それぞれの役割分担をし、全員の学生が参加意識をもって共同作業でひとつのプロジェクトを完成させる
実務経験の活用方法	実社会でのデザイナー業務では、1人で全ての作業を遂行することはなく各分業制となっている。その経験をもとに、グループ制作課題を通して、チームの一員としての責任と役割を意識させ、協力して一つの作品を完成させることの意義と達成感を味合わせる。

月	週	単元	内容および授業方法
前期 (4月～9月)	1	導入、計画、制作(1)校外公募	概要説明 学生対象の外部公募(今年度は株式会社帆風からの3つの課題から1つを学生自身で選び制作(1.Tシャツデザイン2.トートバックデザイン3.年賀状デザインの3課題)
	2		
	3		
	4	提出	課題完成・提出締め切り
	5	制作(2)校内公募	「制作展」ポスターデザイン課題概要説明と制作開始、各自計画作成
	6	ポスター制作	アイデアスケッチなど
	7		
	8		
	9		
	10	ポスター提出	
	11		
	12	チラシ提出	チラシ提出
	13		DM提出
	14		コンセプトシート提出
	15	プレゼンテーション	提出とプレゼン、評価

後期 (10月～2月)	1	課題説明とグループ分け	これまでの卒業制作の作品を確認。グループ毎に企画案の検討
	2	企画会議	グループごとに企画内容のプレゼンテーション
	3	企画の決定と役割分担	グループ毎での企画案の検討 役割分担の決定
	4	グループ毎の制作1	グループおよび個人での課題制作1
	5	グループ毎の制作2	グループおよび個人での課題制作2
	6	グループ毎の制作3	グループおよび個人での課題制作3
	7	グループ毎の制作4	グループおよび個人での課題制作4
	8	グループ毎の制作5	グループおよび個人での課題制作5
	9	グループ毎の制作6	グループおよび個人での課題制作6
	10	データによる校正1回目 修正作業	DTP作業を含めて全体の校正の実施1 データの修正
	11	データによる校正2回目 データ入稿	DTP作業を含めて全体の校正の実施2 データの修正と印刷業者への入稿
	12	会計と反省会	会計処理とチェック
	13	完成と冊子の配布	完成物のチェックと配布、コメントの書き込み
	14	作品展示・発表会に伴う作業	作品展示・発表会にかかるコンセプトボード、プレゼン資料などの制作
	15	作品展示・発表会	展示と発表

成績 評価 方法	項目 ※1	授業内試験	小テスト	課題内容	出欠状況	授業態度	そ の 他 ( )
	割合	前期		90%	5%	5%	
		後期		90%	5%	5%	
備考 ※2							

※1 授業内試験:期間内の総まとめの試験/小テスト:単元ごとのテスト等/課題内容:課題提出および課題の出来具合  
その他:( )に具体的内容を記載。(例)外部実習評価

※2 備考については、資格取得に対する加点、学習に当たったの留意事項等、上記以外の項目に記載すべきものがある場合に記入。